

令和6年度 青梅市校長会

I 活動方針・重点事項等

青梅市教育委員会教育施策に基づき、教育課題等への対応や教育委員会との連携を図るとともに、校長会の連携を強化し全校長が一丸となって学校経営に尽力する。

- 「いいまちは いい学校をつくり いい学校は いいひとを育てる」
- 「学力向上5カ年計画 ～勉強好き、青梅好きな子の育成～」の推進

II 活動・取組

1 教育課題への対応

- ① 小学校長会の開催 定例校長会とは別に小学校長会を年間12回開催
4つの部会により教育課題の調査・研究を行い、研究収録「梅香」にまとめる。
 - ・調査研究部（教育振興に関する調査研究等）
 - ・経営対策部（教職員の人事・サービスに関する調査研究等）
 - ・研修厚生部（学校経営力向上のための研修計画等）
 - ・学校経営部（人材育成に関する研修等）
- ② 校長研修会の実施 令和6年7月9日（火）

2 青梅市小学校教育研究会の運営

研究主題「子供一人一人の学力向上を目指して」
青梅市教育委員会の委託を受け、全教員悉皆の研修の場として年間7回の研究会の運営を行っている。「各教科・領域の学習の質的向上を目指した不断の授業研究を推進すること」「教員一人一人の専門性を向上させること」を目的として実施している。

3 青梅市学校経営研究会の実施

- (1) 方針
 - ・校長選考、管理職選考受験者を発掘、育成し、選考合格を目指す。
 - ・学校経営、人材育成に関する研究及び研修を実施する。
 - ・小学校・中学校長会が協働して研修を実施することで、小中連携を一層深める。
- (2) 日程 開講式 令和6年5月17日（金）
論文指導 市内校長16名が分担し実施
面接指導 一次選考合格者、任用審査対象者に数回実施
閉講式 令和6年11月15日（金）

III 特色・特徴等

<青梅大祭>

青梅駅周辺を会場に、例年5月2日、3日に開催される。12の山車が一日中青梅街道を練り歩き、11の居囃子も街道沿いに立つ。すれ違う山車や居囃子と可能な限り近づいて、舞踊や囃子を競演する「競り合い」が見どころ。多くの露店も立ち並び、令和5年は2日間で24万人が訪れた。500年以上の歴史を誇る祭りである。

<青梅マラソン>

2月の第3日曜日に開催。日本の市民マラソンの先駆けであり、30kmのコースながら「青梅マラソン」と呼ばれている。タフなコース設定で例年一流ランナーがエントリーする。例年約一万五千人が参加し、沿道には多くの市民が応援に出て、ランナーを勇気づける。今年度で第57回を迎える歴史ある大会。

青梅へのお越しをお待ちしております。